

高齢者の長寿をお祝い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高齢者福祉大会を中止しましたが、今年度表彰の対象となる次の方に祝状と記念品を贈呈しました。

○男性最高長寿者

栃木 勝治さん（103歳）

○女性最高長寿者

内田 ふささん（105歳）

○100歳到達者

須釜 松司さん

○傘寿（80歳）到達者

101名

○金婚対象者

14組

受賞者のみなさん、おめでと

うございます。



左：男性最高長寿者
栃木さん



左：100歳到達者
須釜さん

人権擁護委員に委嘱されました



竹内さん 篠崎さん

10月1日付けで篠崎勝さんと竹内貴久子さんが人権擁護委員に再任されました。任期は令和5年12月31日までです。

篠崎委員は、平成17年10月に人権擁護委員に委嘱され、今回の再任で6期目となります。また、竹内委員は、平成26年10月から今回の再任で3期目となります。

人権擁護委員のみなさんには、人権思想の啓発や人権擁護活動に尽力いただいています。

固定資産評価審査委員会委員が選任されました



山中さん 大久保さん 菊地さん

固定資産評価審査委員会委員の任期が9月7日で満了したことに伴い、大久保武雄さん、山中武男さん、菊地正明さんが委員に再任されました。固定資産評価審査委員会は、3名で構成され、固定資産課税台帳に登録された価格に関して不服や異議のある方からの申し出について協議する機関です。

秋の全国火災予防運動

11月9日(月)から15日(日)までは、「令和2年秋季全国火災予防運動」の実施期間です。

今年は、「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」を統一標語に、全国一斉に火災予防運動が実施されます。

この時期は空気が乾燥し、火災が起きやすくなります。火災は自分だけでなく、他の人の幸せを奪ってしまう恐れがあります。火災を未然に防ぐには、みなさん一人ひとりが防火意識を持つことが非常に大切です。

この機会に、もう一度火の取り扱いについて、家庭で確認してみてはいかがでしょうか。



《住宅防火》

命を守る7つのポイント

1 3つの習慣・4つの対策

・寝たばこをしない

・ストーブには、燃えやすいものを近づけない

・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

◆逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する

◆寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する

◆火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する

◆お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

《消防団からお願い》

・秋の火災予防期間中、五霞町消防団が午後8時から1〜2時間程度、それぞれの分団の管轄する行政区を警鐘を鳴らしながら巡回します。ご理解・ご協力をお願いします。

・火災発生時には、危険防止・迅速な活動を実施するため、現場周辺への立ち入りや消防水利周辺への駐車などはご遠慮ください。

○お問い合わせ

生活安全課 くらし安心G
☎(84)3618 (直通)